

取り付けと接続

NVX-DV807B NVX-DV707

Sony Corporation ©2011 Printed in Japan



本機の接続コードの色は、JEITA*コードカラーに準拠しています。
*JEITAは、電子情報技術産業協会の略称です。

販売店様へのお買い
本機の取り付け後、この「取り付けと接続」は、必ずお客様へご返却ください。

付属品品の確認

この「取り付けと接続」に記載されている取り付けまたは接続用の機器は、すべて別売品です。ただし付属品は含まれます。

ナビ本体

- ① マジックテープ (50cm)*
- ② 電源コード
- ③ 圧着式コネクタ×3
- ④ 緑色延長コード
- ⑤ 紫/白延長コード

*マジックテープは、①と②の裏面で必要な分だけ切り使用します。後の作業で足りなくならないように上手に配分してください。

コネクッションボックス

- ⑥ コネクッションボックス接続コード
- ⑦ モニター接続コード
- ⑧ アースコード

モニター

- ⑨ スタンド
- ⑩ 固定用ネジ×3
- ⑪ スタンドカバー
- ⑫ クリーニングクロス
- ⑬ コードクランパー×10**

**NVX-DV807Bをお買い上げの方は、⑩GPSアンテナ、⑪ピーコンユニットの接続にも使用します。NVX-DV707をお買い上げの方は、⑩GPSアンテナの接続にも使用します。後の作業で足りなくならないように上手に配分してください。

GPSアンテナ

- ⑭ GPSアンテナ
- ⑮ クッション
- ⑯ 取り付け板

TVアンテナ

- ⑰ TVアンテナ(51.5E1)
- ⑱ 台座×2 (クリップ×4 (車内取り付け専用))
- ⑲ 防水ゴム×2
- ⑳ 両面テープ×2
- ㉑ クリーナー液
- ㉒ 不織布
- ㉓ コードガイドレール×2
- ㉔ コードクランパー×6

リモコン

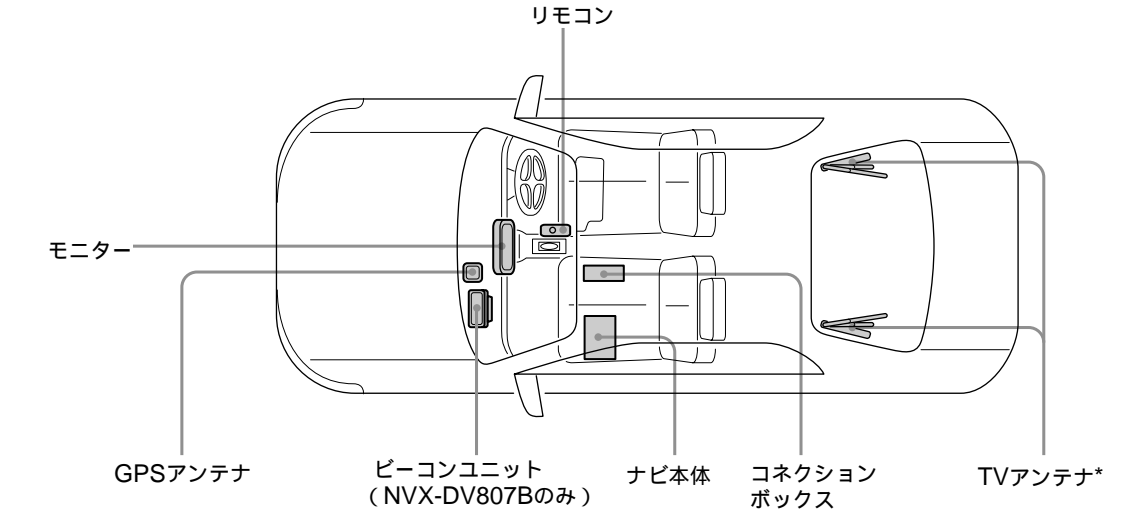
- ㉕ リモコン
- ㉖ リモコンホルダー
- ㉗ 両面テープ

ピーコンユニット(NVX-DV807Bのみ)

- ㉘ スタンド
- ㉙ 両面テープ(大)
- ㉚ 両面テープ(中)
- ㉛ 両面テープ(小)×2
- ㉜ ピーコン接続用コード(約6m)
- ㉝ ピーコンアンテナ

1 取付場所の確認

下図のように取り付けられるかどうか、ご使用になっている車に合わせて各機器を配置してください。

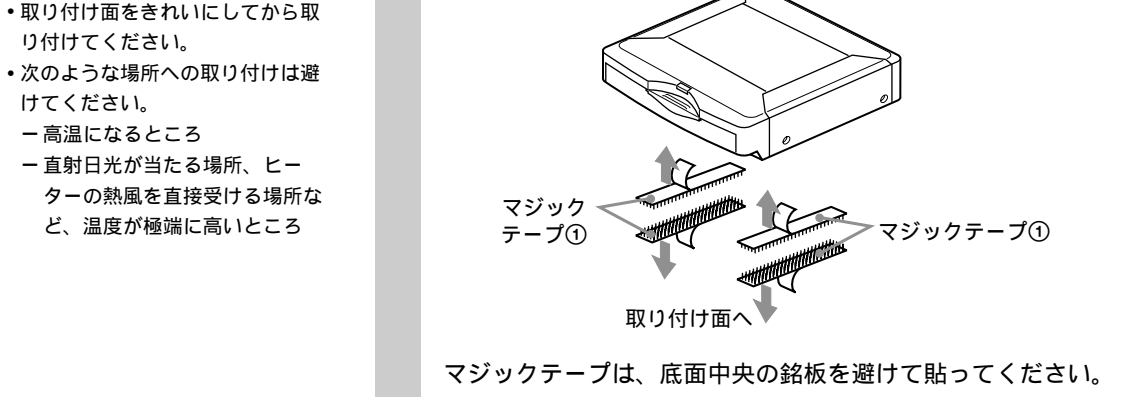


*TVアンテナは、車外に取り付ける場合と、車内に取り付ける場合があります。2とおりがあります。

① ご注意
ナビ本体とコネクッションボックス、およびナビ本体とモニター接続コードは、できるだけ離して設置してください。近づけて設置すると、テレビ画面にノイズが出る場合があります。

1 ナビ本体を取り付ける

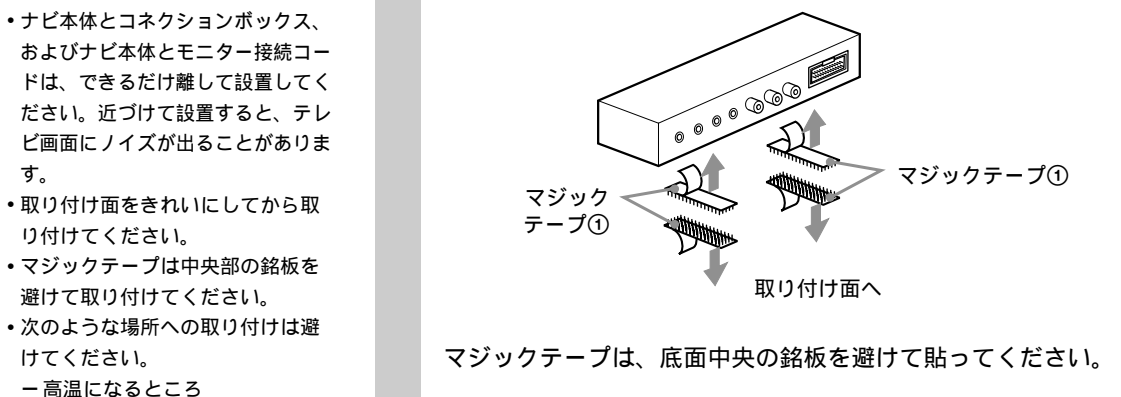
マジックテープ①を必要な分だけ切り、カーペットなどに取り付ける
本機の自車位置を読み取る精度が充分機能するように、必ず、水平で5°以内、しっかりと取り付けてください。



マジックテープは、底面中央の緑線を避けて貼ってください。

2 コネクッションボックスを取り付ける

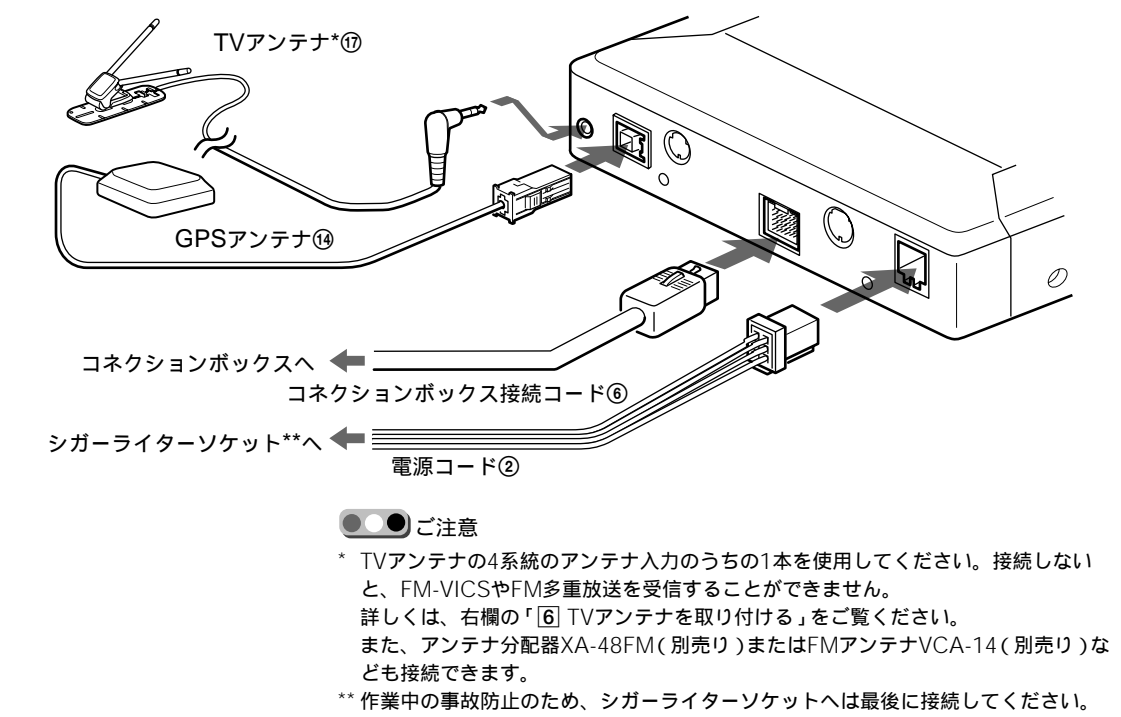
マジックテープ①を必要な分だけ切り、カーペットなどに取り付ける



オルタネーターノイズが発生するときはオルタネーターノイズ(エンジン回転を上げたときのヒューンという音)が発生する場合は、アースコード⑧をコネクッションボックス裏面のネジで固定し、もう一方を車体の金属部分のビスに接続(アース)してください。

3 ナビ本体と接続する

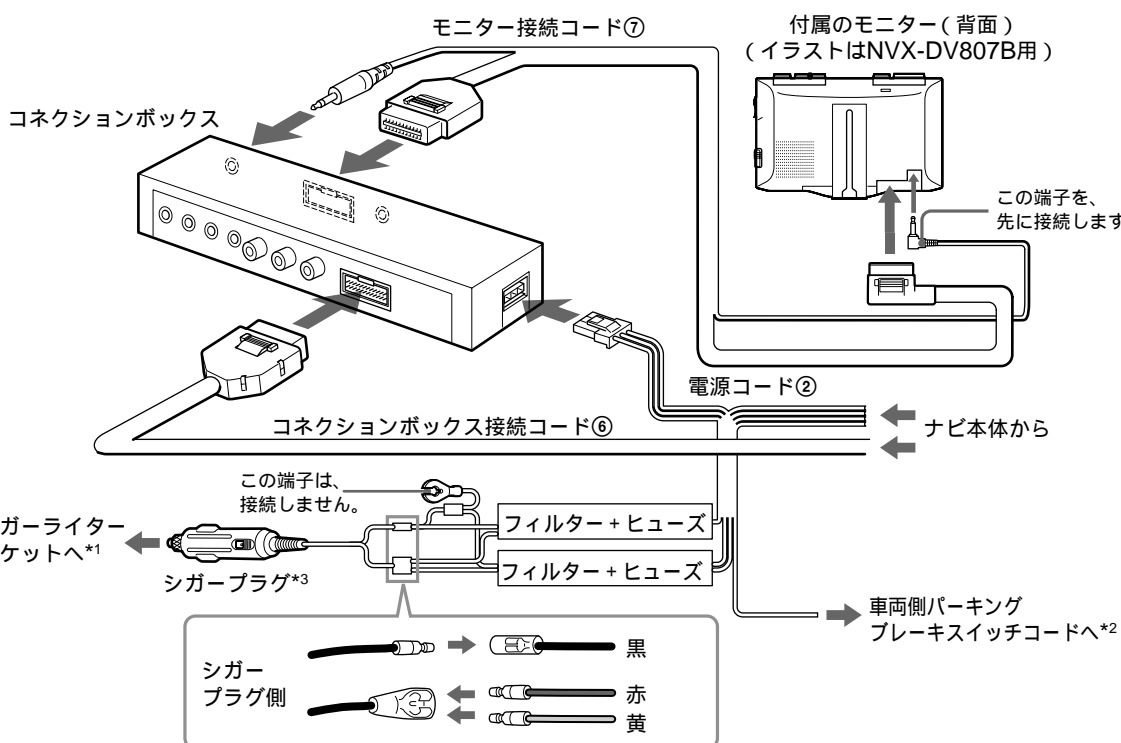
下記以外の接続については、裏面の「接続図」に従ってください。



① ご注意
TVアンテナの4系統のアンテナ入力のうち1本を使用していただき、接続しないと、FM/AM/CSやFM/多チャンネルを受信することができません。詳しくは、右側の「⑩TVアンテナを取り付ける」をご覧ください。また、アンテナ分配器XA-48FM(別売)またはMアンテナCA-14(別売)なども接続できます。
**作業中の事故防止のため、シガーライターソケットへは最後に接続してください。

4 コネクッションボックスと接続する

本機は、電源にシガーライターソケットを使うことで、電源への接続を簡単にしています。下記以外の接続については、裏面の「接続図」に従ってください。



① ご注意
シガーライターソケットの中に導線の先端が入っている。接続不良を防止し、シガープラグ部分が熱くなります。お買いになる前に、必ず点検、清掃をしてください。
*作業中の事故防止のため、シガーライターソケットへは最後に接続してください。
**パーキングブレーキスイッチコードに接続しない。ナビゲーションシステムが走行中と誤ってしまい、設定や登録などの複雑な操作やテレビ画面の表示ができません。
詳しくは、「⑧コードの接続について」をご覧ください。
*お買い上げ時は、接続された状態になっています。一部の車種によっては、車両側のシガーライターソケットに本機のシガープラグがうまく差込めないことがあります。
シガープラグを使用しない場合は上記イラストの部品をはずして、車両側の配線に接続してください。

5 モニターを取り付ける

取り付け位置については、裏面の「モニターを取り付ける前」をご覧ください。

- ① ダッシュボードの形状に合わせて、スタンド⑩を曲げる
- ② クリーニングクロス⑫で取り付け面の汚れを取る
- ③ 両面テープ⑨のはくり紙をはがし、貼り付ける
- ④ 固定用ネジ⑩で固定する

*取り付け面の表面温度が低い(20℃以下)と両面テープの接着力が弱くなるので、ヘッドライナーなどで温めてから貼り付けてください。また、2時間以上経ってからモニターの取り付けを行ってください。

*取り付けたあとに両面テープをはがすと、接着力が弱くなり危険です。十分に位置を決めてから確実に取り付けてください。

*取り外すときは、取り付け面を温めてからゆっくりはがしてください。

車の振動によるぶつきを防止するため、モニターの裏面がダッシュボードにあたるように高さを調節してください。調節はネジを締めて固定します。

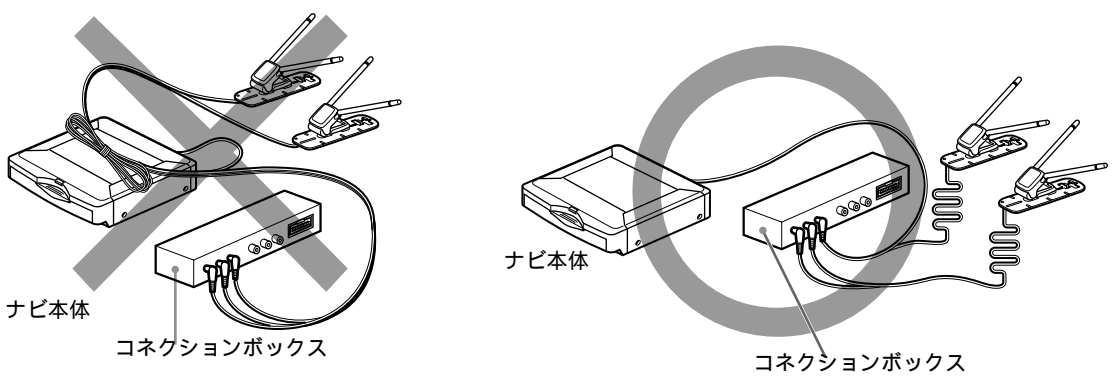
調節はレバーをしっかり締めて固定します。

6 TVアンテナを取り付ける

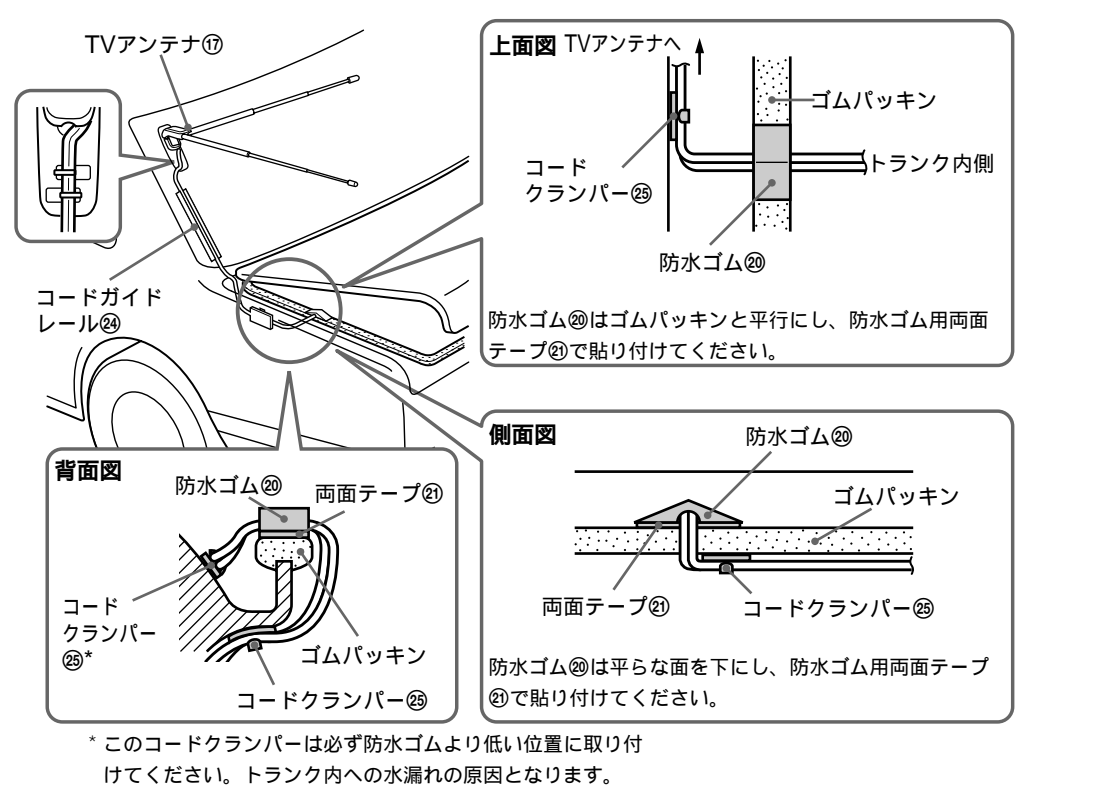
裏面の「TVアンテナの取り付けについて」もあわせてご覧ください。

- ① TVアンテナ⑰をワイヤードウに取り付ける
- ② TVアンテナコードを記録する
- ③ TVアンテナコードを接続する

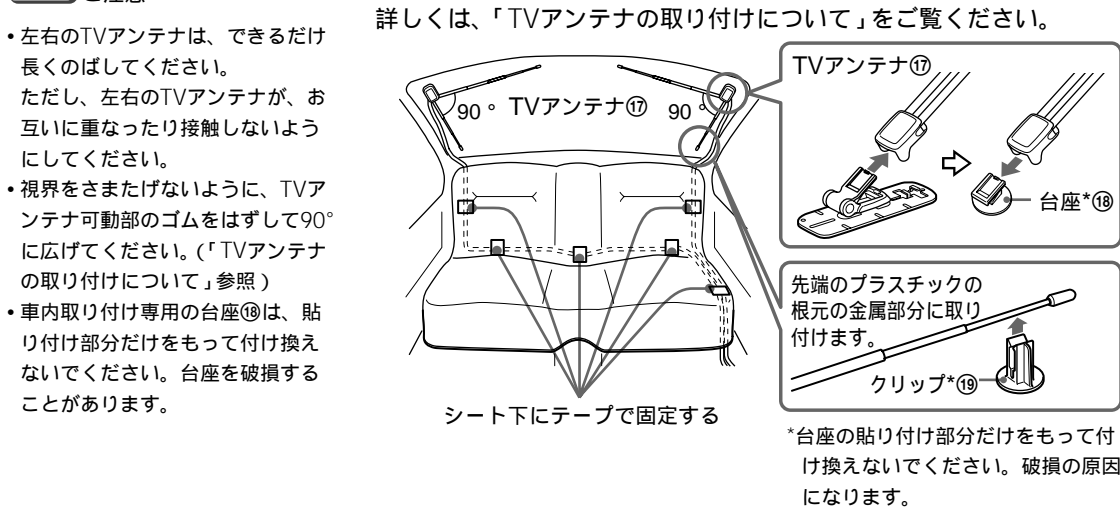
TVアンテナコードの余長分の処理について
TVアンテナコードを束ねてナビ本体の近くに設置すると、ノイズが発生することがあります。コードは束ねないようにまとめて、ナビ本体からできるだけ離れた所に設置してください。



配線のしかた 車外に取り付ける場合



車内に取り付ける場合



7 GPSアンテナを取り付ける

① ご注意
一部のフロントガラスは、GPS必要な電波を通さないものがあります。GPSアンテナを車内に取り付けると受信状態が不安定なときは、1度アンテナを車外に取り付けて変更してみてください。
*ダッシュボードやドアパネルなど、なるべく水平な場所に貼り付けてください。
*取り付け面をきれいにしてから取り付けてください。

② 取り付け板⑯の中央にGPSアンテナ⑭を載せ、裏面のはくり紙をはがして取り付け面へ固定する

③ 両面テープ⑨を貼り付ける前に、車内のインテリアワイパーブレードの隙に隠れないよう、正しく受信できることを確認してください。

8 車のエンジンをかけて、ナビを起動させる

- ① 電源コード②を車に接続し、エンジンをかける
- ② ブレーキランプやライト、ホーン、ウィンカーなど、すべての電装品が正しく動作することを確認する
- ③ モニターの電源を入れ、ナビ本体のリセットボタンをつまようじの先などで押す

リセットボタンを押すと、ナビのオープニング画面がモニターに映り、ナビが立ち上がります。

9 リモコンを取り付ける

① ご注意
次のような場所への取り付けは避けてください。
- シフトレバーやサイドブレーキなど操作の妨げになること
- 運転席、助手席のシートの前後、上下など可動部の妨げになること
- ダッシュボードの上やハンドルの上など、直射日光の熱によって変形するおそれのあること
*取り付け面をきれいにしてから取り付けてください。

② 両面テープ⑨で、リモコンと受光部が向き合うように取り付け

シフトレバーの脇などの操作しやすい場所に固定してください。

③ 両面テープ⑨を貼り、受信面が前になるように取り付け

取り付け面に付着している汚れなどを拭き取ってから取り付けください。

10 ピーコンアンテナを取り付ける (NVX-DV807Bのみ)

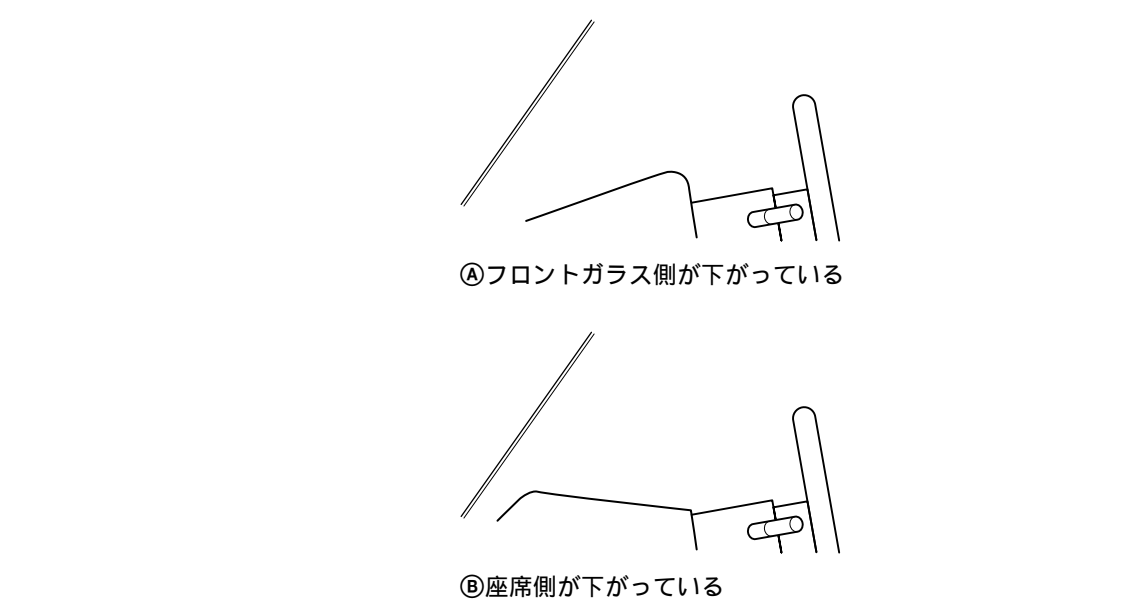
① ご注意
*接着力を上げるため、車内ヒーター、ドライヤーなどを使用し、取り付け面とシールを20℃以上温めてから貼り付けてください。
*1度取り付けたあとではがすときは、取り付け面を温めてからゆっくりはがしてください。

② スタンドを使わない取り付け
設置面が路面に対してほぼ水平の場合、付属の両面テープ⑨(大)を使って設置してください。

③ アンテナ⑳に両面テープ(大)⑨を貼り、受信面が前になるように取り付け

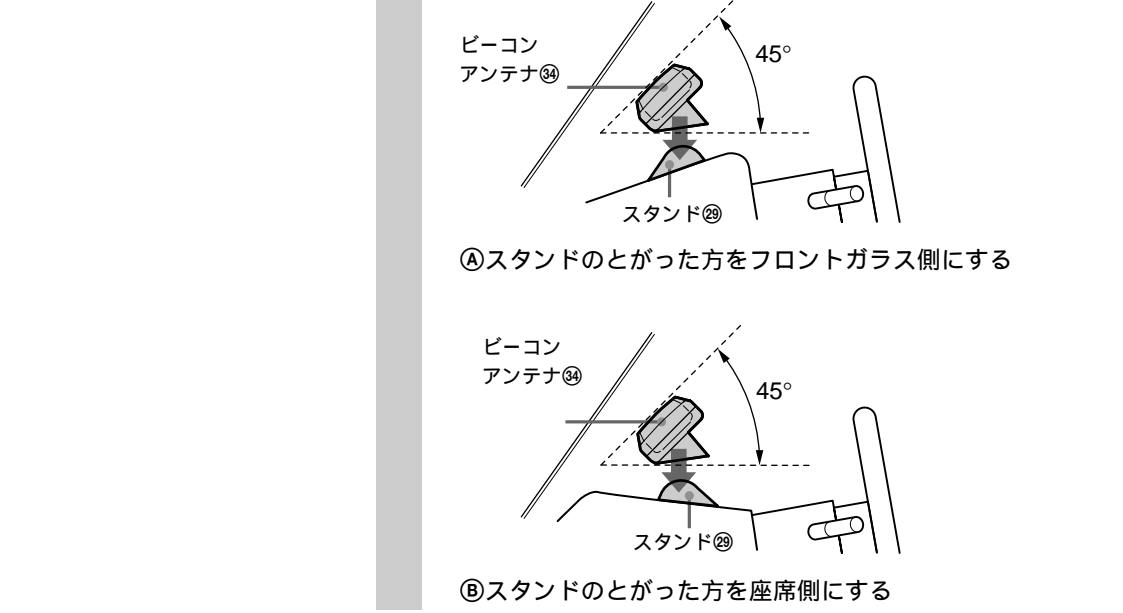
取り付け面に付着している汚れなどを拭き取ってから取り付けください。

④ スタンドを使った取り付け
以下のように設置面が路面に対して大きく傾いているときは、付属のスタンド⑩を使って設置してください。



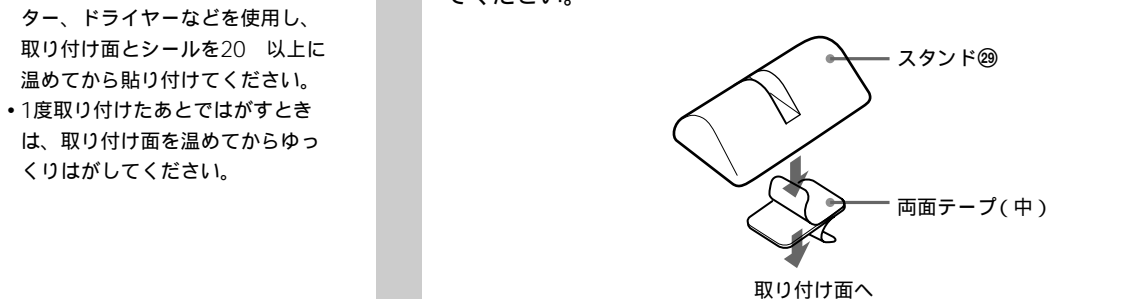
アンテナを横置きして、受信面の角度を調整する

受信面を前にし、路面に対して約45°の角度になるように調整してください。



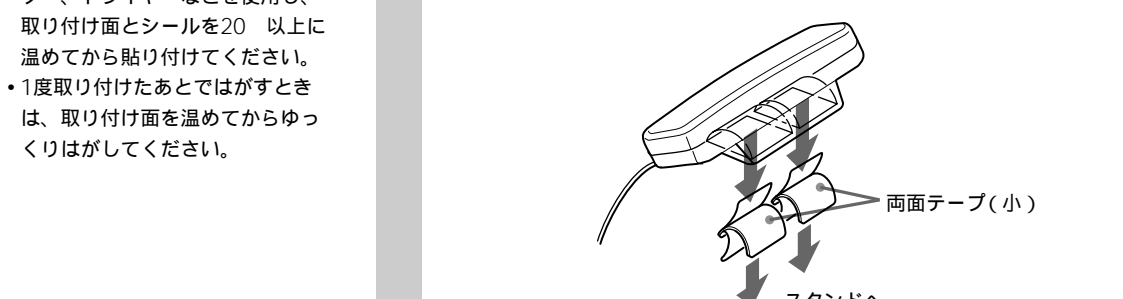
2 両面テープ(中)⑨でスタンドを設置面に取り付ける

取り付け面に付着している汚れなどを拭き取ってから取り付けてください。



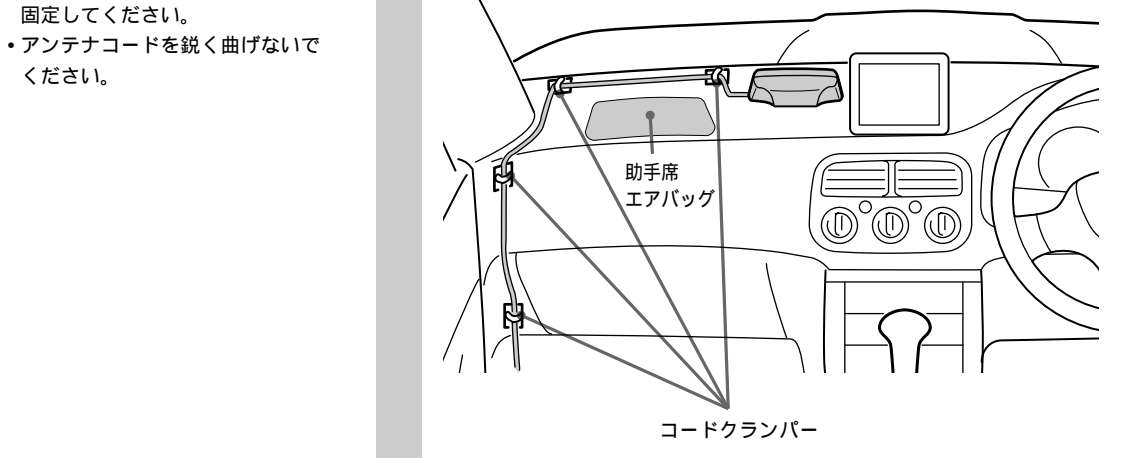
3 両面テープ(小)⑨でアンテナ本体⑳をスタンドに取り付ける

アンテナ底部の凹み部分2か所に両面テープ(小)⑨を貼り付けてから、スタンドに架せるように取り付けます。



4 コードクランパー⑬でコードを固定する

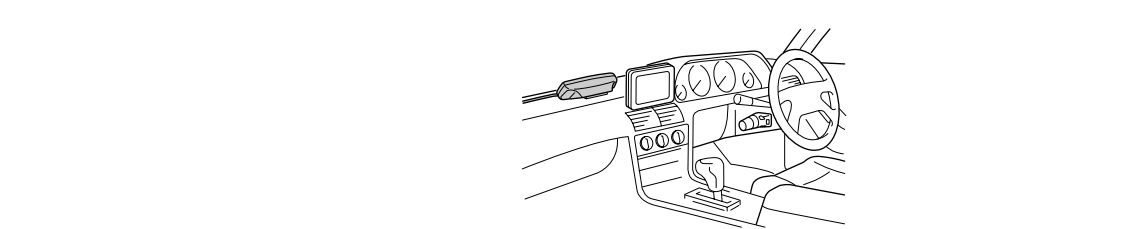
取り付け面に付着している汚れなどを拭き取ってから取り付けてください。



ピーコンアンテナの取り付けについてのご注意

*取り付けは、路面の傾斜や凹凸のない水平なところで行ってください。
*フロントダッシュボードの視野を妨げないところに設置してください。
*できるだけフロントガラスに近いところに設置してください。

次のような場所は避けてください。
*受信面がワイパーなどで妨げられていること
*助手席のエアバッグの動作の妨げになっていること
*ダッシュボードのスピーカー、吹き出し口に近いこと
*前席のドアをブレンデルなどに、ピーコン受信アンテナコードがはさまってしまうおそれのあること



警告 安全のために

- 警告表示の意味**
「取付取扱説明書」および取付説明書、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。
- 注意を促す記号**
この表示は注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
 - 注意を促す記号**
この表示は注意事項を守らないと、感電や他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

警告 下記のを守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

本機はDC12Vマイナースター専用です
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼルス車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。

前方の視界を妨げる場所に取り付け
前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となります。

助手席用エアバッグシステムの動作を妨げないように取り付ける
動作の妨げになる場所に取り付けると、エアバッグが正常に働かず、けがの原因となります。

ステアリングやブレーキ系統、タンクなどによる車の性能を維持するための部品を使わない
車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付ける
運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

分解や改造をしない
火災や感電、事故の原因となります。電源リード線の配線を切った、他の機器の電源を取ると、リード線の電圧容量を超えてしまします。内部の点検や修理はお願いし上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

規定容量のヒューズを使う
ヒューズを交換するときは、必ず電源コードのヒューズケースまたは本体に記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。

シガーライターソケットを点検・清掃する
シガーライターソケットの中に煙草の灰や異物が入っていると、接触不良を起し、シガープラグ部分が熱くなります。シガープラグが発熱すると、火災などの重大事故の原因となります。

水がこがる場所、蒸気、ほこりの多い場所には取り付けない
上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

十分な受信感度を保れないときは
モニター本体のTVブースタースイッチを「ON」にしてください。詳しくは「取付説明書」の「テレビを見る」をご覧ください。

安定した場所に取付ける
揺動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動いたり、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。

本機の通風口や放熱板をふさがない
フロアカバーの内部やマットの下面などに設置すると通気口放熱板をふさぐと、内部に熱がこもり、火災などの重大事故の原因となります。

TVアンテナは車体からはみ出さないように取り付ける
歩行者などに接触し、事故の原因となることがあります。

アンテナは確実に両面テープで固定する
車体や歩行者などに接触し、事故の原因となることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける
他の部品を使うと、機器の内部を傷つける。しっかりと固定できないので、火災やけがの原因となることがあります。

ご注意
ご使用の際は洗濯機に付けるときは、必ずTVアンテナをはずしてください。

ご注意
ご使用の際は洗濯機に付けるときは、必ずTVアンテナをはずしてください。

ご注意
ご使用の際は洗濯機に付けるときは、必ずTVアンテナをはずしてください。

ご注意
ご使用の際は洗濯機に付けるときは、必ずTVアンテナをはずしてください。

ご注意
ご使用の際は洗濯機に付けるときは、必ずTVアンテナをはずしてください。

ご注意
ご使用の際は洗濯機に付けるときは、必ずTVアンテナをはずしてください。

ご注意
ご使用の際は洗濯機に付けるときは、必ずTVアンテナをはずしてください。

ご注意
ご使用の際は洗濯機に付けるときは、必ずTVアンテナをはずしてください。

モニターを左に取り付ける前に

ご注意
モニターは、安全性を重視して設計されており、正しい位置に確実に取り付けを行わないと、事故の原因となり大変危険です。取り付け前、必ず下記事項の確認を行ってください。

取り付け位置
前方視界を妨げることがなく、また運転中極端に視線を動かさずにするように、ダッシュボードのなるべく高い位置に取り付けてください。極端に視線を下げる位置には設置しないでください。

取り付け位置のポイント
モニターを左に取り付ける場合は、以下のポイントを守って取り付けてください。

取り付け例
モニターの底面がダッシュボードに接触するように取り付けてください。

取り付け例
モニターの底面がダッシュボードに接触するように取り付けてください。

取り付け例
モニターの底面がダッシュボードに接触するように取り付けてください。

取り付け例
モニターの底面がダッシュボードに接触するように取り付けてください。

TVアンテナの取り付けについて

取り付け前
必ずリアウィンドウに取り付けてください。

TVアンテナの取り付け
アンテナの左右を確実に取り付けてください。

アンテナの使い方
アンテナ本体を起してから、エレメントAおよびBの各段を1つ1つに直し、エレメントBを内側倒します。

アンテナの取り付け
あらかじめ、クリナー液を乾かし、貼り付け面の油やワックスを、ほこりなどを拭きとってください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

アンテナの取り付け
貼り付け面に手で触れず、貼り直しすると接着力が低下しますのでご注意ください。

GPSアンテナの取り付けについて

ご注意
取り付けるときは、ボディを傷つけないように静かに付けてください。

取り付け位置
雨水がコードを伝わって車内に侵入しないように、トランクリッドを開けたときに、ゴムパッキンの上にクッションが当たるように取り付けてください。

取り付け位置
雨水がコードを伝わって車内に侵入しないように、トランクリッドを開けたときに、ゴムパッキンの上にクッションが当たるように取り付けてください。

取り付け位置
雨水がコードを伝わって車内に侵入しないように、トランクリッドを開けたときに、ゴムパッキンの上にクッションが当たるように取り付けてください。

取り付け位置
雨水がコードを伝わって車内に侵入しないように、トランクリッドを開けたときに、ゴムパッキンの上にクッションが当たるように取り付けてください。

取り付け位置
雨水がコードを伝わって車内に侵入しないように、トランクリッドを開けたときに、ゴムパッキンの上にクッションが当たるように取り付けてください。

取り付け位置
雨水がコードを伝わって車内に侵入しないように、トランクリッドを開けたときに、ゴムパッキンの上にクッションが当たるように取り付けてください。

各コードの接続について

正確な測定、または安全のため、圧着式コネクタ
を使用して各コードを接続してください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

圧着式コネクタの使い方
圧着式コネクタの使い方について、詳しくは「取付説明書」をご覧ください。

接続図

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

必ず接続先の機器に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。
取り付け時のための正しい取り付け方については、「ソニーFAXインフォメーションサービス(本紙並下参照)」をご覧ください。

接続図

